

# 新年のご挨拶

代表理事組合長 工藤俊博



あけましておめでとうございませう。

組合員、地域の皆様には、新たな年を迎え、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より農協運営にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

元日に発生した「能登半島地震」において、多くの方々が被災されたことに対して、衷心よりお見舞い申し上げます。

さて、昨年は4月の降霜及び夏場の猛暑の影響により、農作物全般にわたり品質低下や収穫量の減少が見られました。米につきましては、需給改善の見通しから「まっしぐら」「はれわたり」の5年産概算金が11、000円となり、3年振りに1万円台に回復したものの、登熟期の高温の影響により白未熟粒の発生が多くなり、一等米比率が個袋で5割を切る結果となりました。りんごにつきましては、早生種の日焼け、中生種の自然落果、晩生種の鳥害等により入庫数量が計画数量を大幅に

下回る結果となりました。野菜についても入庫量が少ない結果となりました。

農協の運営面においては、支店再編計画に基づき、5月に平賀東支店、8月に黒石支店と板柳支店の3つの新支店をオープンすることができました。組合員、利用者の方々のご協力に重ねて感謝申し上げますとともに、これまでに以上に満足いただけるサービスの提供に努めて参ります。

2月から5月にかけて立て続けに3件の不祥事が発覚したことについては、衷心よりお詫び申し上げます。役員一同、不祥事の再発防止に向けてコンプライアンス態勢を含めた内部管理態勢の一層の強化に取り組んで参ります。

令和5年度の農協事業収支においては、りんご関連収入の減少が見込まれますが、事業計画の達成のために、組合員、利用者の皆様から寄せられた意見の事業への反映及び当農協が抱えている課題の解決のために、積極的に取り組んでいきたいと思っております。

最後に、当農協を巡る環境が変動していることを役員が認識し、当農協の基本姿勢として掲げている「組合員・利用者・地域住民の方々を大切に」、「信頼」され生涯利用していただける「JA」となるために、本年も役員一丸となって業務に励んで参りますので、農協運営に対するより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

代表理事組合長 工藤俊博  
 (総務管理担当) 成田義仁  
 代表理事常務 (信用担当専任) 福原峰人  
 代表理事常務 (販売担当) 村上憲夫  
 代表理事担当 (営農購買担当) 加藤和夫  
 理事 小内忠和  
 理事 山内富貴  
 理事 山口悦博  
 理事 内山智章  
 理事 岡村嘉夫  
 理事 藤内良一  
 理事 藤内慶一  
 理事 長谷川正秀  
 理事 野宮美久  
 理事 佐藤純美  
 理事 吹田定義  
 理事 相馬由美  
 理事 工藤朋美  
 理事 大津博美  
 理事 芳賀喜美  
 理事 樋口武美  
 理事 成田哲美  
 理事 横山邦美  
 理事 盛山英一  
 理事 篠原誠一  
 他職員一同